



2026年1月7日

各位

会社名 株式会社グリーンエナジー&カンパニー
代表者名 代表取締役社長 鈴江 崇文
(コード番号: 1436)
問い合わせ先 執行役員 石川 大門
(050-1871-0650)

サステナビリティ・リンク・ローンによるシンジケートローン契約締結に関するお知らせ

— 再生可能エネルギーおよびGX関連事業の成長を加速 —

当社は、徳島に本店を置く再生可能エネルギー関連企業として、系統用蓄電池事業をはじめとする再生可能エネルギーおよびGX関連ソリューションの開発・提供を一層強化し、中期経営計画「Green300」に掲げる持続的な成長の実現を図ることを目的として、サステナビリティ・リンク・ローンの枠組みに基づくシンジケートローン契約の締結を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. シンジケートローン契約締結の目的

本シンジケートローンは、単なる事業活動における脱炭素投資への資金供給にとどまらず、当社が高い目標設定を掲げ、太陽光発電施設、系統用蓄電池、ネットゼロ・エネルギー・ハウス等を通じてGXを社会に提供する事業活動そのものを対象に評価・組成されたものです。

当社は、中期経営計画「Green300」に基づき、再生可能エネルギーおよびGX関連事業の全国展開と事業規模の拡大を推進しており、本シンジケートローンにより調達する資金は、これらの取り組みを支える安定的かつ中長期的な資金調達基盤の構築を目的として活用してまいります。

2. シンジケートローン契約の概要

組成金額	20億円
契約締結日	2026年1月7日
実行日	2026年1月14日 (予定)
満期日	2033年1月25日
契約期間	2026年1月14日～2033年1月25日
アレンジャー兼エージェント	株式会社阿波銀行

担保	無し
財務制限条項	各事業年度の決算日における連結貸借対照表の純資産の部の金額を、2025年4月期決算日における連結貸借対照表の純資産の部の金額の75%以上に維持する。 各事業年度の決算日における連結損益計算書の経常損益（減価償却費控除前）について、2期連続して損失とならないこと。
参加金融機関	株式会社阿波銀行 株式会社香川銀行 株式会社高知銀行 株式会社伊予銀行 株式会社四国銀行 株式会社百十四銀行
KPI	再生可能エネルギー関連事業の拡大を通じた、温室効果ガス排出削減に資する再生可能エネルギー設備の開発・提供量
SPT	中期経営計画「Green300」に基づき設定された目標水準の達成 (再生可能エネルギーおよびGX関連ソリューションの継続的な拡大)

3. 今後の見通し

本シンジケートローン契約の締結による当社連結業績への影響は、現時点では軽微であると見込んでおります。

今後、業績予想の修正が必要となる場合には、速やかに公表いたします。

以上